

やすらぎの村便り

要介護者の排泄方法について

要介護者の介護に関わる上で、排泄に問題が起これると、本人の尊厳が問題になるなど、特別な配慮が必要とされるようになってきます。

そこで今回は、様々な福祉用具を駆使して対処する方法について、考察してみたいと思います。便宜上、排泄の問題を、程度に応じて大きく3つに分けて考えていくことにします。

①「トイレまで何とか移動できる」

場合は、まず、手すりの設置や段差解消、杖や歩行器等の使用によって、安全かつスムーズに移動できるような工夫を検討します。次に、トイレ内での動作を介助する方法について考えます。和式便座を洋式便座に変えたり、トイレフレームの取り付けや補高便座の取り付け等も有効な手段となります。

②「トイレまでの移動が間に合わない、または、トイレまでの移動が

困難」な場合は、ポータブルトイレで排泄する方法があります。排泄の

しやすさには姿勢が大きく影響してきます。トイレまで行けなくても、ポータブルトイレに座って排泄することで、スムーズに排泄が行えます。ベッド横などに設置することで、移動距離が短くなり、転倒のリスク軽減にもつながります。ポータブルトイレには、ひじかけの固定タイプ、ひじかけはね上げタイプがあり、また、素材によって、プラスチック製、木製(家具調)と分かれています。

③「ポータブルトイレへの移乗も困

難」な場合は、ベッド上で排泄することになります。尿意・便意をコントロールできるなら、尿器や差込便座を使用しますが、できない場合はオムツを使用することになります。

介護保険を使えば、手すりの設置やレンタル・補高便座やポータブルトイレの購入などが行えます。是非お気軽にご相談下さい。

やすらぎの村

レンタル事業部 北野田営業所長

原田 一輝

入居者
募集中!



12月1日、大阪狭山市に
グループホームがグランドオープン!

グループホームとは?

認知症の進行により自宅での生活が困難になった方が、介護保険を利用して入居できる共同住宅の事です。入居者は職員による援助を受けながら、5~9人で共同生活を営みます。

お問い合わせ

「ラ・フォート狭山池」

TEL072(360)0088

大阪狭山市池尻中二丁目960-2 (担当/イケガミまで)

キタバ薬局グループ 富田林市向陽台 2-2-15

☎0721(28)6261(代)